

# 美桑が丘

《 校 訓 》  
『 創 造 敬 愛 』

下川中学校 学校だより第7号

R1. 10. 31 発行

## みんなで取り組んでみました

校長 藤弘 のぞみ

「義務教育は日本全国どこの都道府県市町村であっても、学習指導要領に基づいて同質に行われる。」当たり前のことです。同質の学習がなされているなら、児童生徒側も同質の学びになっているはずなので、4月に全国学力・学習状況調査を行い児童生徒の状況を把握します。実際には様々な背景・原因により、若干の学力差が出ていることは新聞紙上でも取り上げられています。これは、教育に携わる私たちの大きな課題です。政府から「一村一品」が推奨され、教育も同時に各都道府県市町村に「特色ある教育」が求められた時代がありましたが、前提となる基礎学力に差が出ている以上、「特色ある教育」以前に基礎学力を身につけさせるのが喫緊の課題です。これについては義務教育学校の責務を強く感じています。

先日、進路選択の参考にする3学年の学力テスト1回目が終わり、生徒個々の9か年の学びの質について、全教員で検討しました。9か年を振り返って「何がわからないのか」を3年生全員に書かせました。直近の「平方根」の考え方など、概念的・抽象的な学習内容の理解がしにくいのはうなずけます。小学校なら「速さ」「割合」という目に見えず具体的でないものの理解がしにくいと同じです。ところが、「三人称単数現在形」「連立方程式」「漢字」、英語の「長文（の理解）」となると、状況は異なります。「三単現」のようにそうなのだと思えるべきものや、トレーニングで克服できるものは、自分自身の力で回数を重ねて克服する必要があります。もちろんトレーニングの「コツ」はある。塾はその、いわゆる「コツ」を伝授しているだろうし、一人ではくじける学習習慣もみんなで取り組めば回数を重ねられるために入塾するのでしょうか。本町にもウイークエンドスクールがあるので、活用すると効果的です。それにしても、学校の責任は大きい。そこで、校長、教頭、養護教諭など普段授業をしない者も含め、全教員で3年生対象の「放課後学習会」を開催しました。我々も免許外教科を必死で事前学習したことは言うまでもありません。

1つでも克服できたのかどうかはお子様に尋ねていただきたいのですが、一中学校教員として感じたのは、**【受験勉強は教科書と学校ワークだけでは進まない。授業に準拠した学校使用のワークではなく、9か年を総合して復習できる受験用問題集は欠かせない。わからないことは教科担任に何度も聞いてマスターする。時間をかけて繰り返し練習しなければ、勉強は簡単にわかるようにはならない】**ことです。

他学年の生徒の皆さんも、本校教員をどんどん活用してください。代金不要で、何度尋ねても親切丁寧に教えます。着任して半年ですが、職員室に勉強を習いに来る姿を全く見ない……のんびりし過ぎです！

## 上川北部地区教育研究大会

■ 10月1日（火）上川北部地区（和寒町～中川町）の教職員の研究大会が本町や名寄市で開催されました。下川中学校でも3つの授業が行われ、多くの教職員が参加しました。1年生は数学、3年生は音楽を2時間目に、2年生は国語の授業を3時間目に公開しました。参加したたくさんの方々から、下川中学校の生徒の授業に取り組む姿勢がとても立派でしたとお褒めの言葉をいただきました。



# 後期生徒会決定！

■10月2日(水)に後期生徒会役員選挙が行われました。選挙管理委員会から記入台や投票箱をお借りしての本格的な投票となりました。これからは3年生からバトンを受け、1～2年生が学校の中心となり、学校活性化のために、いろいろ活動を行っていくこととなります。演説では、どの立候補者も堂々とした態度で、自分の思い描く学校について、熱心に語っていました。きっと今の3年生と同じように、素晴らし生徒会活動を目指してくれると思います。これからの活躍に期待しています。

## 【生徒会后期役員】

会 長～野崎 藍来  
副 会 長～小林直太郎  
書 記 長～遠藤 慈海  
書記次長～斎藤 丈喜  
会 計～畠山 乃愛



## 【常任委員長】

生 活～山本 流唯  
保 体～更谷 洸太  
図 書～柘田さくら  
報 道～西方 花織



# スクールアシストパック贈呈式

■10月8日(火)スクールアシストパックの贈呈式が行われ、「公益財団法人 日本教育公務員弘済会 北海道支部」様より、プラネタリウムをいただきました。これは毎年日本教育公務員弘済会様が、理数教育の推進と学校教育の今日的課題に因るため、希望校へ指定した教材や教具を送っていただける事業です。本校が5月に申し込みをしたところ、プラネタリウムが本校へ送られることとなりました。8日は北海道支部の増子推進役参事より藤弘校長が目録を受け取りました。今後大切に使い、有効に活用していきたいと思ひます。



# 教育相談

■10月16日(水)～28日(月)まで教育相談を行いました。担任が生徒一人ひとりと学校生活全般について話す機会を年2回設けています。(1回目は5・6月に実施)普段なかなか話せないようなことでも、時間をとると話せる場合もあるようです。しっかり話をきいて、今後の学校生活が充実することができるよう支援していきたいと考えております。

## 今後の予定 11月

- 11月 1日(金) 3年生2学期末テスト
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振替休業
- 5日(火) 全校朝会  
小中授業交流(～15日)
- 7日(木) 全学年学力テスト  
高等学校入学者選抜に関する説明会
- 8日(金) 漢字検定
- 11日(月) 学校教育指導訪問
- 12日(火) 生活リズム強化週間(～19日)
- 13日(水) 薬物乱用防止教室  
1～2年生二者懇談(～21日)  
3年生三者面談(～21日)
- 18日(月) 職員会議
- 21日(木) 教育委員訪問
- 22日(金) 芸術鑑賞(学校寄席)
- 23日(土) 勤労感謝の日
- 28日(木) 1～2年生2学期末テスト(～29日)
- 29日(金) 常任委員会

## ☆上川管内中学校意見発表会

3年 江口 莉都「一生に一度の経験」

## ☆上川北部A・B地区中学生英語発表大会

最優秀賞 2年 齋藤 優

暗唱部門「Let's Read 3

Cooking with the Sun」

最優秀賞 1年 神野 瑞稀・畠山 乃愛

パフォーマンス部門「Peach Boy」

「齋藤茂吉記念第26回中川町短歌フェスティバル」

最優秀賞(志文内賞) 1年 奈須 楓

「夏の森ザアザワリ木々が鳴く君の一部に私はなるさ」

優秀賞 1年 山田 煌

「三才はみんな絶対お風呂場で溺れかけるか溺れてるんだ！」

優秀賞 2年 山口獅威真

「屋根の上ひゅうとないてるカモメ達だいたい色の夕日にきえて」

優秀賞 教諭 鶴田 翔

「病室ではずむ会話はまささらなカーテン越しの効果なのかも」

優秀賞(人権擁護委員連合会長賞) 2年 小林直太郎

奨励賞 2年 西方 花織